

穂学



令和3年度

広州日本人学校 学校便り

[No.19]

令和4年2月24日(木)

発行責任者 校長 加藤康徳

「育て+束ね+糾う=縄<綱」

昨年の4月23日の始業式から始まった令和3年度ですが、登校日は11日を残すのみとなりました。

この時期、校長の立場で感じることは「教育は綱を作り上げることに似ている」ということです。キーワードは3つ「育てる：成長させる」「束ねる：一つにする」「糾う：絡み合いながら太く、長くする」です。普通ならこの工程は「縄」で終わってしまうのですが、本校はどの学年、学級も「縄」よりさらに太い「綱」となることを目指してきました。この「綱」は広州日本人学校と子ども同士をしっかりと結んでいくと信じています。

それぞれの学年、学級の綱がどれくらい太くて、丈夫に仕上がっているか、残りの11日間、教室を見回るのがとても楽しみです。

「授業参観会・保護者会のアンケート結果を受けて」

今年度最後の参観日を2月12日(土)に開催いたしました。その時のアンケート結果がまとまりましたので、保護者の皆様に1・2学期と合わせてお伝えをいたします。

<授業参観の満足度>①満足 ②おおむね満足 ③やや心配 ④不安

	満足←		→心配・不安		(人数)
	①	②	③	④	合計
1. 授業の様子	96名	25名	1名	0名	122名
2. 子どもの様子	70名	49名	2名	1名	122名

※小数第2位を四捨五入して表示

○満足度の算出方法

$$\frac{\text{満足 (①②)} - \text{不安 (③④)}}{\text{総数 (122名)}} \times 100 = \text{満足度 (\%)}$$

	満足度		
	1学期	2学期	3学期
1. 授業の様子	97.8%	95.8%	98.4%
2. 子どもの様子	96.5%	92.9%	95.1%

<自由記述に対する学校側の回答>

※個別の案件については各担任に伝えております。ここでは全体に関わる内容を掲載しました。

Q1 「3時間の授業参観は長いのではないか」

→ 「3時間の授業参観は子どもたちも大変そうだった」という意見を数件頂きました。ただ、「兄弟姉妹の関係で3時間の授業公開はありがたい」「ゆっくり見る時間があって良かった」というご意見も多数ありましたので、公開授業時間は減らさない方向で開催させていただきます。

Q2 「帰りのバスを午前と午後の2回出してほしい」

→ バスの運行はPTAのバス会が担当しているので、この要望についてはPTAのバス会にお伝えしますが、往復の時間や事前集約の手間、午前中に下校したい方の希望人数などを考えると現在の運行通りになる可能性が高いことを予めご理解ください。

Q3 公開する授業について

○ 「1/2成人式が見られなくて、残念だった」

→ 授業参観日は児童生徒の学校での様子や本校の教育活動について理解して頂くことが目的となっております。残念ながらこの「1/2成人式」は毎年特定の学年で必ず実施するという学習内容ではないことをご理解ください。※もし参観したい授業の希望があれば年度初めの懇談会などで担任に要望をお伝えください。(授業の進度などの関係で要望通りに行かない場合もあります)

○ 「参観日に公開する授業について(他にも見てみたい授業がある)」

→ 本校は小学部1年生から中学部3年生が同じ施設の中で学習をしております。よって、教室以外の施設についてはお互いに使用教室がぶつからないように割り当てを決めて学習を進めております。公開したくても公開できない場合もあることをご理解ください。

Q4 「参観中に保護者同士で話をする方がいるのが気になった。未就学児童の話し声が大きく集中して参観できなかったので、広場で遊ばせないようにしてほしい」

→ 保護者の皆様のご協力をよろしくお願いします。

Q5 「英語の授業についていけないようであった(日本からの編入学の場合など)」

→ 本校は英語・中国語の語学学習に重点を置いている関係上、以前よりこのような課題がありました。来年度は英語担当の教員を増やすなどの対応をして、児童生徒が困らないような対応をしていきます。

Q6 「総会があれば良かった」

→ 来年度に向けて検討いたします。※コロナ禍の中で総会の開催が難しいことも考えられます。

Q7 「参観日は椅子が欲しい」

→ 学校にある椅子の数や教室の中のいすを置いたスペースを考慮すると、残念ですが椅子については対応できません。ただし、何らかの事情で座って参観する必要がある場合は事前に学校に連絡してください。理由によっては個別に椅子を用意できる場合もあります。

Q8 「教室に保護者が入りきらないので、窓を開けるか、先生から奥に詰めてもらうように言うか、多目的室で行うような工夫してほしい」

→ 改善に向け検討してみます。

Q9 「兄弟姉妹の関係で特定の時間に見たい内容が重ならないように工夫してほしい」

→ 兄弟姉妹間の学年の重なり方は様々なので、ある特定の学年を配慮すると別の学年の兄弟姉妹の授業が重なる可能性があります。よって、残念ながらそれぞれの事情に対応できない状況にあります。ただ、このような意見があるということは共通理解させていただきます。